

開催校挨拶

立命館大学 学事課

課長補佐 藤原 将人

開催に当たり、開催校を代表して、一言ごあいさつを申し上げます。大学評価担当者集会、今年から大学評価・IR 担当者集会というふうに名称を改めさせていただいていますが、その会場である立命館大学・大阪いばらきキャンパスは、平成 27 年、2 年前に開設いたしました。このキャンパスでは昨年の大学評価担当者集会、そちらを開催していただいて、従ってこの集会の開催は、開催校としては 2 回目に当たります。

ただ今回は、集会の開催史上、初めて 3 日間の構成ということになっております。その 3 日間に、今回、各地から 150 人近い大学の教職員の方、それから関係機関の皆さまがたにもお集まりいただいておりますので、ここにお迎えできることを大変うれしく思っております。このキャンパスで、皆さん、ぜひ集会全体を通じて相互に交流をしていただきたいというふうに思っております。

ところで、本学が来年度受審する次期認証評価に向けて、さまざまな構成員が大学評価に向き合っております。ここにお集まりの皆さまがたも、日々、大学評価、それと密接に関連した活動である、IR に従事されているかと思えます。いずれも、日本の大学で根づくには、しばらく時間がかかるかもしれませんが、大学の自主的な大学評価、あるいは IR といったことを、実質的に定着させていくには、時間をかけて、これらについて臨んでいく必要があるだろうと思っております。この集会を通じて、皆さまが理解を深めていただいて、それぞれのお立場から、実践的な知見を積み重ねていっていただきたいと考えて、開催校のあいさつとさせていただきます。